

取扱説明書



救急M1型カート・救急M2型カート・救急C型カート

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。ここに示した事項は安全にお使いいただくことにより、事故を未然に防止するためのものです。

| 区分 | 危険や損害の大きさと切迫の度合い |
|-----------|--|
| 警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| 注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されます。 |

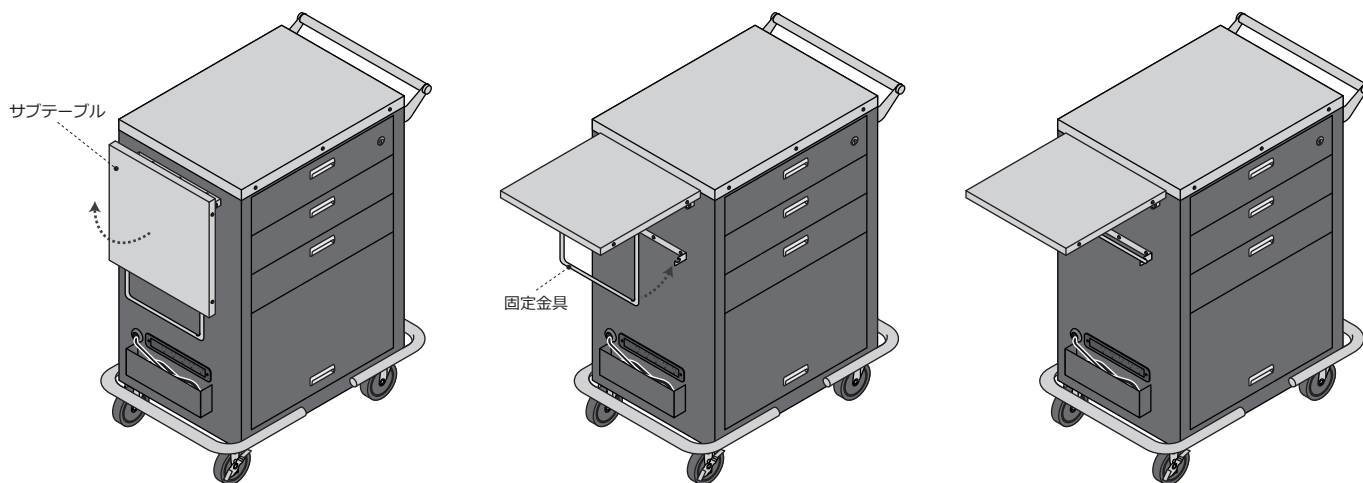
| | |
|--|--|
| 警告 | 改造や分解修理は絶対にしないでください。火災・感電・けがの原因になります。 |
| | 本製品は目的以外の用途（歩行器や手すりなど）で使用しないでください。転倒してけがをしたり、破損・変形する恐れがあります。 |
| | 本製品に手をついたり、寄りかかったりしないでください。不意に動き、転倒してけがをする恐れがあります。 |
| | 本製品を移動する際は必ずハンドルを持ってください。ハンドル以外のところ（専用ガードル架、サブテーブルなど）を持って移動すると転倒してけがをしたり、破損・変形する恐れがあります。 |
| | 本製品を移動する際は、まわりの人の身体や手足、障害物が無いか十分注意してください。転倒してけがをしたり、破損・変形する恐れがあります。 |
| | 本製品を移動する際は、天板上のものが落下しないように注意してください。落下したもので思わぬけがをしたり、落下したものが破損・変形する恐れがあります。 |
| | 引き出し・サブテーブルを引き出した状態で、本製品を移動しないでください。引き出しや補助台が人にぶつかってけがをしたり、破損・変形する恐れがあります。 |
| | 本製品を移動する時以外は、キャスターをロックしてください。不意に動き、人などにぶつかってけがをしたり、破損する恐れがあります。 |
| | 滑りやすい材質の床では、本製品を使用しないでください。不意に動き、人などにぶつかってけがをしたり、破損する恐れがあります。 |
| | 傾斜や段差のある場所では十分注意してください。転倒してけがをしたり、破損・変形する恐れがあります。 |
| | 本製品に液体（血液・薬液・水など）が付着した際は放置せず、すぐに乾いた布で拭き取ってください。感染症などを引き起こしたり、変質・変色する恐れがあります。 |
| | 専用ガードル架を使用する前に、ノブネジの締め付け確認をしてください。締め付けが不十分な場合、フックが不意にさがってけがをする恐れがあります。 |
| 専用ガードル架のフックにもものが掛かった状態では高さ調節はしないでください。ものが不意に落下してけがをしたり、破損・変形する恐れがあります。 | |
| 指定以外の部品を使用すると、意図せぬすき間の発生や製品同士の接触、安定性の低下などによりけがをしたり、破損・変形する恐れがあります。 | |

| | |
|--|--|
| 注意 | 使用前に各部が正常かつ安全に作動することをご確認ください。 |
| | 引き出しやサブテーブルの出し入れの際に、指などはさまないよう注意してください。 |
| | 引き出しやサブテーブルの出し入れは、静かに行ってください。勢いよく出し入れすると反動で本製品が動き、壁などを傷つける恐れがあります。 |
| | サブテーブルを使用しないときは本体に収めてください。人などにぶつかってけがをしたり、サブテーブルが破損、変形する恐れがあります。 |
| | ハンドルにもものを掛けたり載せたりしないでください。載せたものが落下したり、ハンドルが破損、変形する恐れがあります。 |
| | ハンドルを持って本製品を持ちあげないでください。ハンドルが破損、変形するおそれがあります。 |
| | 専用ガードル架のノブネジをゆるめるときは、スライドパイプ（支柱上部）をしっかりと握ってください。急にさがり、けがをする恐れがあります。 |
| | 専用ガードル架のフックにもものが掛かった状態で本製品を移動しないでください。フックが不意にさがったり、ものが落下してけがをする恐れがあります。 |
| | ご使用中に異常な揺れが発生したら、使用を中止し、各部の締め付けボルトの再点検を行ってください。又、改善されない場合は、ご購入代理店にご相談ください。 |
| | キャスターは消耗品のため、劣化、破損等の不具合が生じた場合は、ただちに交換してください。 |
| アジャスターゴム、脚部キャップ及びキャスターの樹脂等によって、床材と床の表面処理材（ワックス等）が化学反応を起こし、変色する恐れがあります。設置場所等には十分ご注意ください。よろしくお願いいたします。 | |

サブテーブルの使用方法

※救急M2型カート・救急C型カートのみ

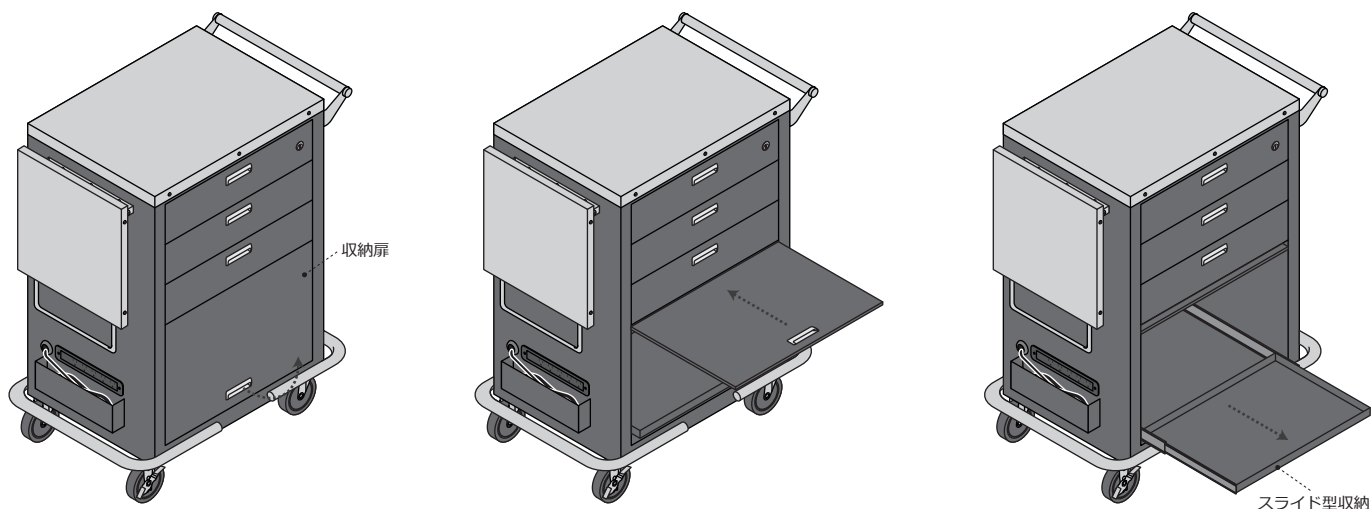
下図のように、サブテーブルを持ち上げ、固定金具でしっかりとロックしてください。
※サブテーブルを軽く押し、しっかりとロックがかかっているのを確認してからご使用ください。



スライド型収納の使用方法

※救急M1型カート・救急M2型カートのみ

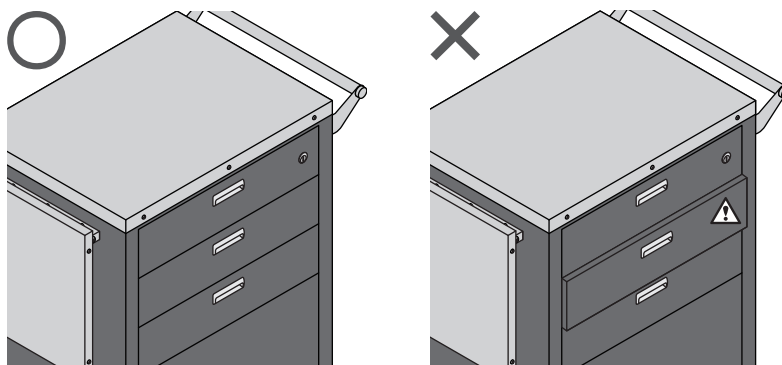
下図のように、収納扉を持ち上げて押し込み、スライド型収納を引き出してください。



引き出し施錠時・解錠時の注意事項

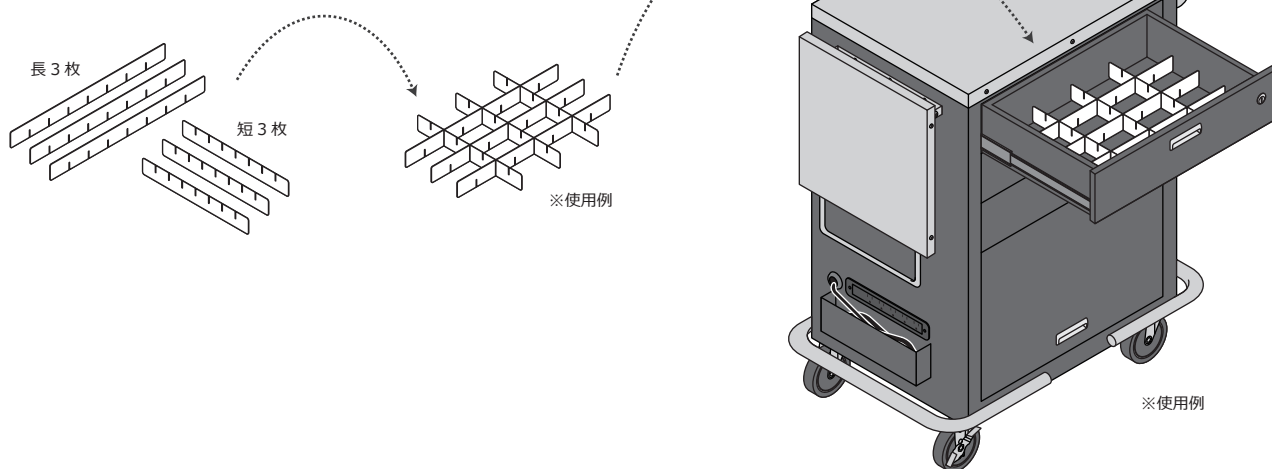
引き出し最上段の鍵で、全部の引き出しを施錠・解錠することができます。(※救急C型カートは最上段のみ施錠・解錠されます。)

※下左図のように引き出しが全段閉まっている事を確認してから、施錠・解錠してください。下右図のように、いずれかの引き出しが少しでも引き出された状態では、施錠・解錠が出来ない場合があります。

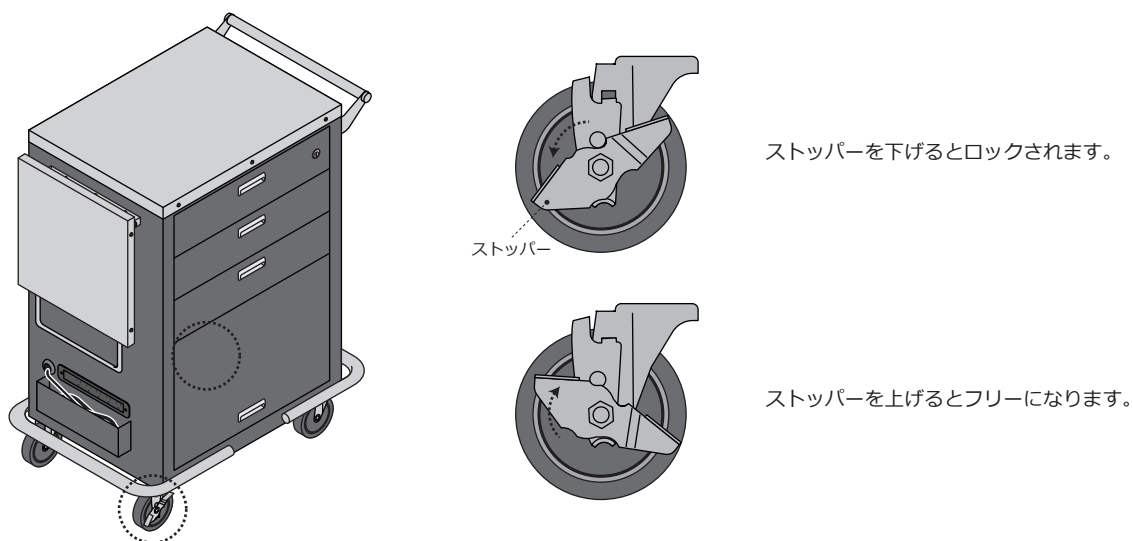


アルミ製仕切板の使用方法

長3枚、短3枚を用途に応じたサイズでクロスさせ、しっかりと差し込んでご使用ください。



対角ストッパー付きキャスターの使用方法



付属品（※別売）の取付方法

※プラスドライバーが必要になります。

カートに付属しているボルトを外し、各パーツをしっかりと取り付けてください。

